



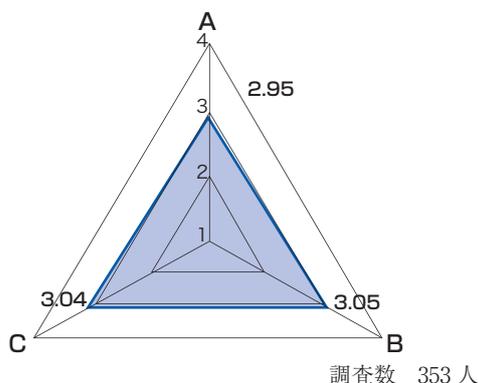
資 料

本章においては、参考資料として、東京都が実施した子供の自尊感情の意識調査結果（平成21年12月～平成22年1月実施）や東京都における自尊感情や自己肯定感に関する施策とそれを受けて取り組んだ研究の経過について、また、参考文献・引用文献について掲載しています。

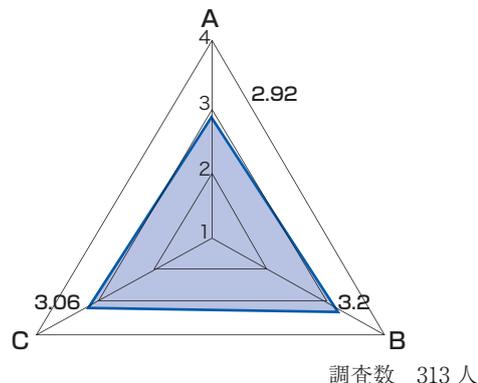
自尊感情測定尺度（22項目）による東京都の児童・生徒の調査結果

平成21年12月～平成22年1月実施

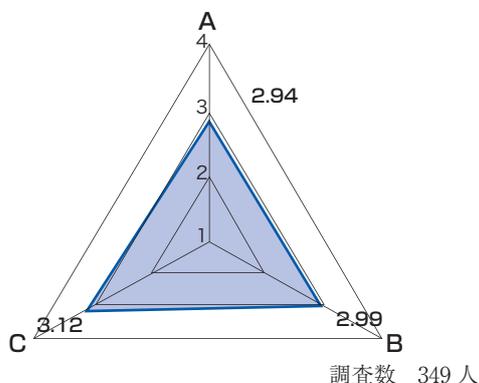
小学校 第5学年 男子



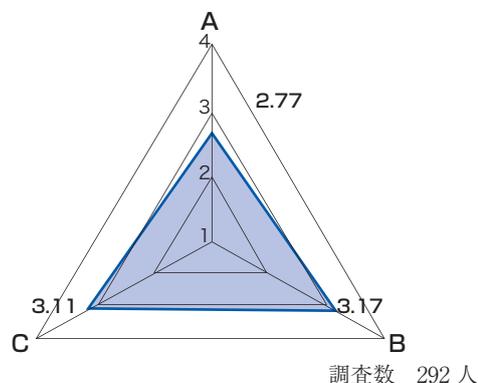
小学校 第5学年 女子



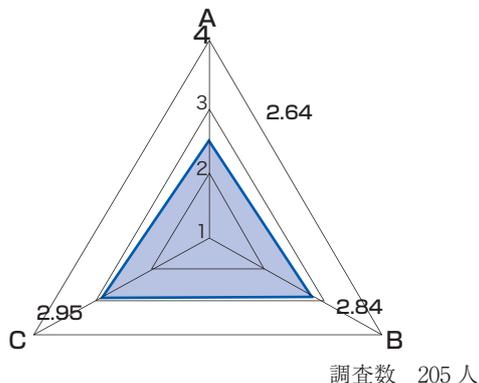
小学校 第6学年 男子



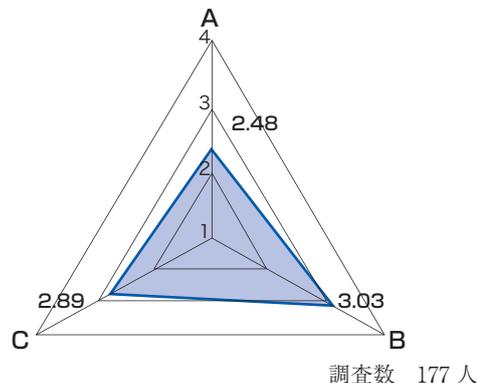
小学校 第6学年 女子



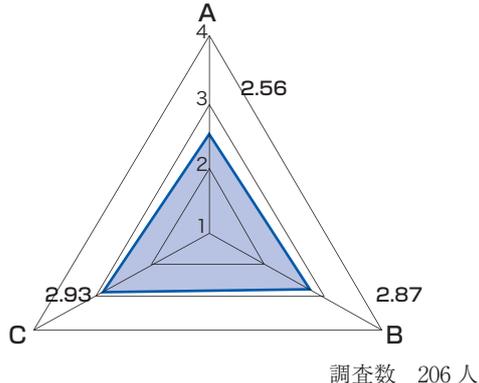
中学校 第1学年 男子



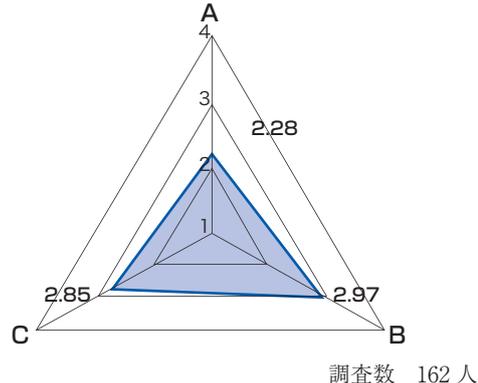
中学校 第1学年 女子



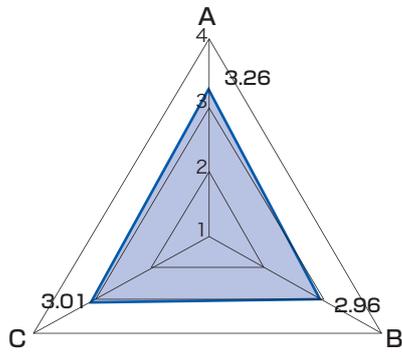
中学校 第2学年 男子



中学校 第2学年 女子

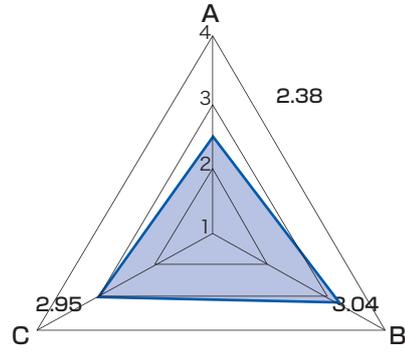


中学校 第3学年 男子



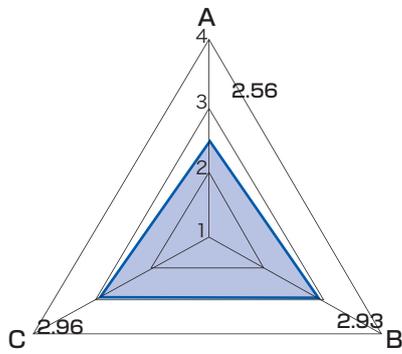
調査数 210人

中学校 第3学年 女子



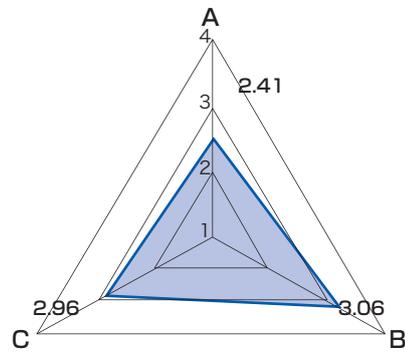
調査数 178人

高等学校 第1学年 男子



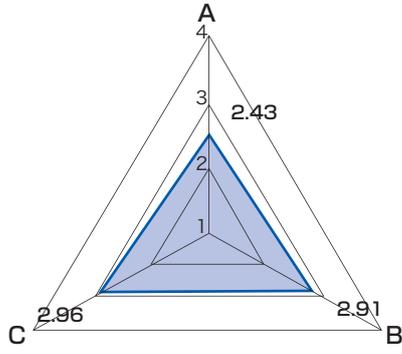
調査数 303人

高等学校 第1学年 女子



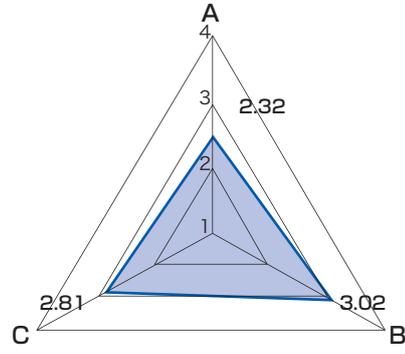
調査数 367人

高等学校 第2学年 男子



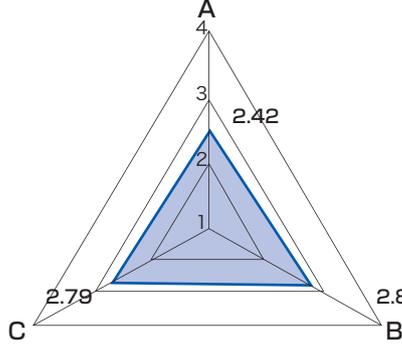
調査数 227人

高等学校 第2学年 女子



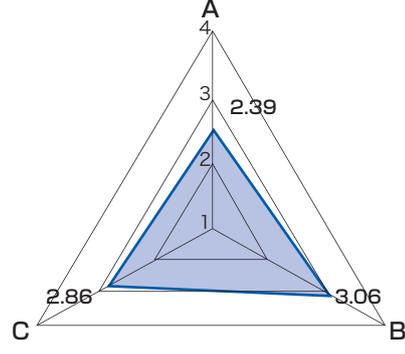
調査数 230人

高等学校 第3学年 男子



調査数 207人

高等学校 第3学年 女子



調査数 216人

児童・生徒用 自己評価シート
(小学校4年生～高校生対象)

これは、皆さんの気持ちについて、学校での様子を中心におたずねするアンケートです。個人的（こじんてき）なことを質問（しつもん）していますが、皆さんからいただいた個人（こじん）情報（じょうほう）は厳重（げんじゆう）に保護（ぼご）されます。また、すべて数字で分析（ぶんし）しますので、誰（たれ）が答（こた）えたものが特定（ていてい）されることはありません。

自己評価シート（アンケート）に答えるときの注意点

- ① 記入例（きにゆうれい）を見て、正しく答えるようにしてください。
- ② 全ての質問（しつもん）に答えてください。
- ③ どの質問（しつもん）にも、正しい答（こた）えはありません。質問（しつもん）を読（よ）んで思ったままに答（こた）えるようにして下さい。

| | |
|------|-----|
| 学校名 | |
| 学年・組 | 年 組 |
| 名前 | |

質問に対して、自分の気持ちに近い数字に○をつけてください。

「あてはまる」場合は4, 「どちらかといえばあてはまる」場合は3, 「どちらか」とあてはまらない場合は2, 「あてはまらない」場合は1 を○でかんでください。

<記入例>

あてはまる どちらかと どちらかと あてはまらない
いうと いうとあてはまらない
あてはまる はまらない
..... 4 — 3 — 2 — 1

例) 冬よりも秋が好きである

| No | 項目 | 4 — 3 — 2 — 1 |
|----|---|---------------------|
| 1 | 私は今の自分に満足している | 4 — 3 — 2 — 1 |
| 2 | 人の意見を素直に聞くことができる | 4 — 3 — 2 — 1 |
| 3 | 人と違（ちが）っていても自分が正しいと思うことは主張（しやうじやう）できる | 4 — 3 — 2 — 1 |
| 4 | 私は自分のことが好きである | 4 — 3 — 2 — 1 |
| 5 | 私は人のために力を尽くしたい | 4 — 3 — 2 — 1 |
| 6 | 自分の中には様々な可能性（かのうせい）がある | 4 — 3 — 2 — 1 |
| 7 | 自分はダメな人間（にんげん）だと思うことがある | 4 — 3 — 2 — 1 |
| 8 | 私はほかの人の気持ちになることができる | 4 — 3 — 2 — 1 |
| 9 | 私は自分の判断（はんぱん）や行動（こうどう）を信（ま）じていることができる | 4 — 3 — 2 — 1 |
| 10 | 私は自分という存在（そんざい）を大切に思（お）える | 4 — 3 — 2 — 1 |
| 11 | 私には自分のことを理解（りかい）してくれる人がいる | 4 — 3 — 2 — 1 |
| 12 | 私は自分の長所（ちやうじよ）も短所（たんじよ）もよく分かっている | 4 — 3 — 2 — 1 |
| 13 | 私は今の自分は嫌（きら）いだ | 4 — 3 — 2 — 1 |
| 14 | 人に迷惑（めいわく）がかからないよう、いったん決（け）めたことには責任（せきにん）をもって取（と）り組（く）む | 4 — 3 — 2 — 1 |
| 15 | 私には誰（たれ）にも負（ま）けないもの（こと）がある | 4 — 3 — 2 — 1 |
| 16 | 自分には良いところがある | 4 — 3 — 2 — 1 |
| 17 | 自分のことを見守（みまも）ってくれている周りの人々（ひとびと）に感謝（かんしゃ）している | 4 — 3 — 2 — 1 |
| 18 | 私は自分のことは自分で決（け）めたいと思う | 4 — 3 — 2 — 1 |
| 19 | 自分は誰（たれ）の役（やく）にも立（た）ってはいないと思う | 4 — 3 — 2 — 1 |
| 20 | 私には自分のことを必要（ひつよう）としてくれる人がいる | 4 — 3 — 2 — 1 |
| 21 | 私は自分の個性（こせい）を大事（だいじ）にしたい | 4 — 3 — 2 — 1 |
| 22 | 私は人と同じくらい価値（たか）のある人間（にんげん）である | 4 — 3 — 2 — 1 |

東京都における自尊感情や自己肯定感に関する施策・研究等経過

| | |
|----------|--|
| 平成20年度 | 東京都教職員研修センター 教育課題研究 研究主題 「自尊感情や自己肯定感に関する研究—幼児・児童・生徒の自尊感情や自己肯定感を高める指導の在り方—」 協議委員 慶應義塾大学 教授 伊藤美奈子 |
| 平成20年2月 | 東京都教育ビジョン（第2次）策定 視点3 子供・若者の未来を応援する 子供の自尊感情や自己肯定感を高めるための教育の充実 |
| 平成21年2月 | 教育課題研究発表会にて研究報告 ○東京都における小学校第1学年から高等学校第3学年までの自尊感情の傾向を把握 ○発達段階に応じた指導上の配慮事項の検討 ○自尊感情を高めるための指導モデルの開発 |
| 平成21年度 | 平成21年度教育庁主要施策 【基本方針2 「豊かな個性」と創造力の伸長】 (2) [自尊感情の形成と言語能力の育成] (指導部) 東京都教職員研修センター 教育課題研究 研究主題 「自尊感情や自己肯定感に関する研究（第2年次）」 研究協力大学 慶應義塾大学 研究協力校 大田区立小池小学校 |
| 平成21年8月 | 第1回 子供の自尊感情を高めるための教育研究推進本部会 (主管課 教育庁指導部指導企画課) |
| 平成21年11月 | 研究協力校 大田区立小池小学校 研究発表会 |
| 平成22年2月 | 教育課題研究発表会にて研究報告 ○自尊感情の傾向にかかわる要因の明確化 ○学校教育で活用できる自尊感情の傾向把握のための「自己評価シート」等の開発 (研究協力大学との共同研究) ○自尊感情の傾向を踏まえた効果的な指導方法の開発 |
| 平成22年2月 | 第2回 子供の自尊感情を高めるための教育研究推進本部会 (主管課 教育庁指導部指導企画課) |
| 平成22年3月 | リーフレット「自信 やる気 確かな自我を育てるために」作成 都内公立学校・園 配布 |
| 平成22年度 | 平成22年度教育庁主要施策 Ⅲ子供を伸ばす（子供・若者の未来を応援する） ＜国際社会で活躍できる人材を育てる＞ 【子供の自尊感情や自己肯定感を高めるための教育の充実】（指導部） 東京都教職員研修センター 教育課題研究 研究主題 「自尊感情や自己肯定感に関する研究（第3年次）」 研究協力大学 慶應義塾大学 研究協力校・園 文京区立第一幼稚園 荒川区立峡田小学校 立川市立立川第三中学校 都立荻窪高等学校 |
| 平成22年8月 | 平成22年度 夏季集中講座 学習指導B シンポジウム「子供の自尊感情や自己肯定感を高める指導」 【研究協力大学及び研究協力校・園 合同連絡会を兼ねる】 |
| 平成23年1月 | 第3回 子供の自尊感情を高めるための教育研究推進本部会（主管 東京都教職員研修センター） |
| 平成23年2月 | 教育課題研究発表会にて研究報告 ○自尊感情の傾向を発達段階に応じて適切に把握する方法の開発 (研究協力大学、研究協力校・園との共同研究) ○自尊感情の傾向の改善に資する資料の開発（分析及び実践事例等） ○自尊感情や自尊感情を高める教育の推進に活用できる指導資料の開発 【研究協力大学及び研究協力校・園 合同連絡会を兼ねる】 |
| 平成23年3月 | 研究協力校 荒川区立峡田小学校 研究発表会 指導資料「子供の自尊感情や自己肯定感を高める指導資料（基礎編）」作成 都内公立学校・園 全教員配布（4月） |

参考文献・引用文献

- ・ 子供の意識に関する世論調査 内閣総理大臣官房広報室 昭和 53 年 7 月
- ・ 子供と家族に関する国際比較調査 内閣府 平成 6 年
- ・ 青少年の生活と意識に関する基本調査 内閣府 平成 7 年
- ・ 第 2 回青少年の生活と意識に関する基本調査 内閣府 平成 12 年
- ・ 先進国における子どもの幸せ 調査結果 unicef イノチェンティ研究所 2010. 3
- ・ 低年齢少年の価値観等に関する調査 内閣府 平成 11 年
- ・ 低年齢少年の生活と意識に関する調査 内閣府 平成 11 年、平成 17 年、平成 19 年
- ・ 高校生の意欲に関する調査
—日本・米国・中国・韓国の 4 ケ国の比較— 日本青少年研究所 平成 19 年 4 月
- ・ 子供の生活 10 年変化暮らしの「3 点確保」に向かうアフターバブル・キッズ (2007) 生活総研
- ・ 高校生活及び中学校生活に関するアンケート調査
(高等学校中途退学者及び中学校不登校生徒の緊急調査) 内閣府 平成 20 年

他各種調査結果資料

- ・ 幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の指導要領の改善について (答申)
中央教育審議会 平成 20 年
- ・ 幼稚園教育要領解説 文部科学省 平成 20 年
- ・ 小学校学習指導要領 文部科学省 平成 20 年
- ・ 中学校学習指導要領 文部科学省 平成 20 年
- ・ 高等学校学習指導要領 文部科学省 平成 21 年
- ・ 平成 20 年度東京都教職員研修センター紀要第 8 号 平成 21 年 3 月
- ・ 平成 21 年度東京都教職員研修センター紀要第 9 号 平成 22 年 3 月
- ・ 自尊感情や自己肯定感に関する研究報告書 慶應義塾大学 平成 22 年 3 月
- ・ 人権教育プログラム (学校教育編) 平成 22 年 3 月 東京都教育委員会
- ・ 平成 21 年度人権教育推進のための調査研究委員会報告書 東京都教育庁地域教育支援部
- ・ 平成 21 年度教育庁等職員及び学校事務職員等課題研修集録 人権問題を考える
- ・ 中学生の自尊意識調査報告書—中学生の自尊感情形成と学校家庭地域の関係について
姫路市中学生の意識調査からの分析と提言— 姫路市青少年問題協議会 平成 20 年 3 月
- ・ 自尊感情を高める少人数授業の展開—コミュニケーション活動を取り入れた授業の工夫改善を通して—
平成 16 年 3 月 福岡県教育センター
- ・ 生活・意識調査が示す小学校 1 年生のすがた—子供の自己肯定感を高め、共感し合う学級集団をつくるために—
京都市教育センター
- ・ セルフ・エスティームの心理学—自己価値の探求— 遠藤辰雄・井上祥治・蘭千尋 (編) 1992
- ・ 青年 (社会、心理、病理) 意識と行動 松原治郎・岡堂哲雄 編集 昭和 52 年 8 月
- ・ 日本の子どもの自尊感情はなぜ低いのか 古荘純一著 平成 21 年 5 月
- ・ 日本の子どもと自尊心—「自己主張をどう育むか」中公新書 佐藤淑子 2009 年 2 月
- ・ 5 年生の道徳 文溪堂
- ・ 道しるべ 3 年 中学生の道徳 正進社 —「吾平と久作」鴨井雅芳 作—
- ・ 自己表現ワークシート 図書文化 諸富祥彦 監修 大竹直子 著 2005 年
- ・ 中学生の道徳 自分を見つめる 教師用指導の手引き 廣済堂あかつき株式会社
- ・ 「PHP」平成 3 年 9 月号 PHP 研究所 —「ぼくの性格をつくった友人」大林宣彦 作—

他各種研究資料